

高橋祐介氏が道二区支部長に決定!

高橋祐介 プロフィール

- 昭和55年9月12日、札幌市東区の天使病院で生まれる
- 札幌市立東月寒中、札幌日本大学高校、日本大学経済学部卒業後、(株)リクルートHR マーケティング営業職、国会議員秘書、一般社団法人日本病院会政治連盟職員などを経験
- ◆ 趣味／散歩、バスケットボール
- ◆ 好きな食べ物／ラーメン、スープカレー
- ◆ 座右の銘／一念天に通ず



自民党道第二選挙区支部の選考を終え、抱負を述べる高橋祐介氏

自民党本部は7月7日、次期衆院選の候補者となる党北海道第二選挙区支部長に高橋祐介氏を選任することを正式決定した。これに先立つ6月4日には、第二選挙区支部において支部長選考委員会(委員長・鈴木健雄札幌市議)が開かれ、高橋氏を選出し、党本部への推薦を決定した。

昨年12月から空席となっていた道第二選挙区支部長を巡っては、二区支部が4月28日の拡大役員会で公募の実施を決定。公募には5人が応募し、6月4日に札幌グランドホテルで開かれた選考委員会では、書類選考を通過した高橋氏を含む4人の面接選考が行われ、投票により高橋氏が選ばれた。

高橋氏は7月7日、党本部で二階俊博党幹事長と面会。正式に道第二選挙区支部長への就任が決まった。



7月7日自民党本部で二階俊博幹事長らと面談し、支部長の決定を受けた

高橋氏の母方の祖父は、3期12年にわたり札幌市長を務めて冬季五輪の札幌開催を実現するなどした故・原田与作氏。高橋氏自身も、札幌の「第二次黄金期」を築くとの強い志を抱いている。

選考委員会後の記者会見では、「大きな重責を感じている。札幌、北海道の皆さまのお役に立てるよう、しっかりと精進したい」と力強く語り、若さと行動力で地域の皆さまの声を国政に届ける決意を示した。